

事業評価書

補助事業名	中学校机・椅子更新事業						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市地内						
補助事業の成果の目標	<p>うるま市では、児童生徒用机・椅子の老朽化が進んでおり、中学校においても老朽化が目立っている。</p> <p>本事業は、市内中学校を対象に、机・椅子更新をすることにより、生徒の学習意欲の向上を目的とする。</p> <p>なお、更新対象となった学年で比較的新しい机・椅子は、他学年の老朽化したものと交換をして活用をする。</p>						
補助事業の内容	生徒用机 130台 生徒用椅子 130脚						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 1,643,070	円	円	円	円	円 1,643,070
	交付金額	1,643,000					1,643,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>机・椅子更新後の変化について各学校へアンケート調査を実施したところ、以下の回答が得られたことから、本事業の成果を得られたと評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体のサイズに合わせて高さ調整が可能となった。 ・机の穴やぐらつき、ギシギシ音がなくなり机を使用する生徒の授業への集中力が増した。 ・机のささくれで、制服が引っ掛かり、生地を傷めていたのが解消された。 ・机の幅（面）が広いので、ゆとりをもって授業に参加でき、学習効率が上がった。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページ令和4年12月掲載 2) 広報誌令和4年12月号に掲載 3) 「令和4年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」と記載したシールを貼付済 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した机・椅子を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	中学校机・椅子追加更新事業						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市地内						
補助事業の成果の目標	<p>うるま市では、児童生徒用机・椅子の老朽化が進んでおり、中学校においても老朽化が目立っている。</p> <p>本事業は、市内中学校を対象に、机・椅子更新をすることにより、生徒の学習意欲の向上を目的とする。</p> <p>なお、更新対象となった学年で比較的新しい机・椅子は、他学年の老朽化したものと交換をして活用をする。</p>						
補助事業の内容	生徒用机 717台 生徒用椅子 717脚						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
	事業費	円 14,432,000	円	円	円	円	円 14,432,000
	交付金額	14,432,000					14,432,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>机・椅子更新後の変化について各学校へアンケート調査を実施したところ、以下の回答が得られたことから、本事業の成果を得られたと評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机に穴が開いていない、きしみ音や机がグラグラしないことにより、生徒が安心して学習に集中することが出来た。 ・傷や汚れ等がないので安全に集中して授業に望むことが出来た。 ・自分の体のサイズに合わせて高さ調整が可能となった。 ・破損した机・椅子で制服が破れたり、怪我をすることが無くなった。 ・机のサイズが大きくなったことで学習スペースにゆとりができ、PC端末を活用できるスペースも確保できた。 <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 市ホームページ令和5年7月掲載 2) 広報誌令和5年7月号に掲載 3) 「令和4年度特定防衛施設周辺整備調整交付金」と記載したシールを貼付済 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも安定した学校運営のため、整備した机・椅子を適切に管理していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						